

平成24年 9月 講座一覧

| No. | 日時 | テーマ | 氏名 | 内容(各先生方から) ※留意点など | 準備する物 | 教室 | 定員 |
|-----|-----------------------------------|--|------------------------------------|--|----------------------------------|---------------------|--------|
| 1 | 15日 (土) 10:00 11:30 | 『映像が面白くなる話＝映像の魅力＝』 | 立石 洋二郎 医学部先端医学研究推進支援センター・技術専門職員 | 前回は『音』について話しましたが、今回は『映像』について話したいと思います。制作するに当たって基本作業やオープニングからエンディングまでの制作過程を踏まえ、実際の制作したいような作品をお見せします。またこういう職業があるのを知って頂き、生徒さんたちに役に立てたらと思っております。 参考映像：医療関係、手術、イベント、プロモーション、ミュージック…等 (注意：制作した映像の一部には、手術映像なども含まれております。) | 筆記用具 | 文教1号館1階 2番教室 | 定員60名 |
| 2 | 15日 (土) 10:00 12:00 | みんな今日から佐賀県のお医者さん—肝臓がんと—という病気を減らすために今できること— | 江口 有一郎 医学部肝疾患医療支援学講座肝疾患センター・教授 | 佐賀県は肝臓がんで亡くなるひとが日本で最も多い県で、それも12年連続となっています。「肝臓」とは動物が腹部にもつ人体最大の臓器で、栄養や身体に必要なものを作ったり、不要なものを処理したりといったいわば科学工場の役割をしています。なぜ佐賀県は肝臓がんでなくなる人が多いのでしょうか？そしてそれを改善させるにはどうしたらいいのでしょうか？みんなで考えたいと思います。 ※肝臓の模型など実際に触れることが出来る資料を準備したいと思います。 | 特になし。 配布資料はこちらで準備致します。 | 教養教育1号館2階 123番教室 | 定員50名 |
| 3 | 15日 (土) 10:00 11:30 | 「赤ちゃんの心の世界と子育て」 | 藤田 一郎 文化教育学部附属教育実践総合センター・教授 | 生まれたばかりの赤ちゃんは外の世界をどのように見て、どのように反応していくのか、ビデオを視聴しながら学びます。例えば、3ヵ月児は2週間前の遊びを記憶しているか？ 喜怒哀楽の表情のまねをするか？ このような研究を通して赤ちゃんの心の世界を理解し、「親のできる大切なことは、赤ちゃんがすることに敏感に反応すること」という子育ての基本を紹介いたします。 ※パソコンを持参し、プロジェクター、マイクを使用する。資料1枚を配布する。 昨 年 の 講 義 と ほ ぼ 同 じ 内 容 で あ る 。 | 筆記用具 | 教養教育1号館3階 131番教室 | 定員100名 |
| 4 | 15日 (土) 10:00 12:00 | 知っているようで知らない地球や月の動き | 大隈 秀晃 文化教育学部・教授 | ある場所に棒をたてて、毎日同じ時刻に太陽によりできる影の位置を記録していくと一年たったらどのような形になるか知っていますか？このような記録した影の動きから、実は、地球と太陽の距離が一番近くなる日というのが予想できます。先日は金環日食がありました。月と地球の距離がいつもより少し遠いので金環になったということです。実は、月の出の時間をチェックすることから地球と月の距離が平均よりも近いか遠いか簡単に知ることができます。「このような現象が簡単な物理を理解することでわかるよ」というお話です。みなさんの興味に応じて、宇宙のダークマターなどの話題もとりあげる可能性があります。 | 特になし | 教養教育1号館2階 125番教室 | 定員50名 |
| 5 | 15日 (土) 10:00 12:00 | 英語の発想、日本語の発想 | 田中 彰一 文化教育学部・教授 | 英語を日本語にしようとするとき、どうしても「らしい」表現にならないことがあります。この授業では、その理由のひとつとして、日本語と英語の発想の違いがあることを確認しましょう。アニメなども身近なところにある実例で。検証してみましょう。いつも使っている日本語がどんな言語なのかを知っておくと、英語を学習するときにも役立つはずですよ。 | 筆記用具 英語の辞書(英和辞典と和英辞典、または電子辞書) | 文教1号館2階 6番教室 | 60～80名 |

| No. | 日時 | テーマ | 氏名 | 内容(各先生方から) ※留意点など | 準備する物 | 教室 | 定員 |
|-----|-----------------------------------|---|---|--|--------------------------------------|---------------------------------|-------|
| 6 | 15日 (土) 10:30 12:00 | 遊びの中で育てよう！ 『楽しみにオモウ・ココロ』 (体育「体ほぐしの運動」編) | 堤 公一 文化教育学部・講師 | 「遊び」は「文化」の母体であると論じたホイジンガの『ホモ・ルーデンス』。 彼の「人間文化はプレイ(遊戯)の中に、プレイとして発生し、展開したのだ」という論証から、クオリティ・オブ・ライフの充実をもたらす運動・スポーツと人間のかかわりについて、運動遊びを通してカラダやココロを“ほぐし”ながら、みんなで一緒に考えてみましょう！ ※過去に受講したことのある人はご遠慮ください。 | 運動ができる服装 体育館 シューズ 水筒 タオル | スポーツセンター2階 | 定員20名 |
| 7 | 15日 (土) 10:30 12:00 | 「本当に自然な声の出し方って？自分の声の魅力発見！！」 | 板橋 江利也 文化教育学部・准教授 | 音楽の授業で習う発声というのは得てして特殊なことを習う感覚では教えられる。しかし本来の発声の目指しているところは、「特殊な技法」ではなくて「自然な声の出し方」である。とかく「大きく元気に口を大きく開けて」となって型にはまってしまいがちな声の出し方の思い込みを見直し、自然な声の出し方、自分の個性的な声を発見しよう！！ | 500mlのペットボトル | 音楽棟講義室 | 定員5名 |
| 8 | 15日 (土) 10:30 12:30 | 「遺伝子組換え生物を作ってみよう」 | 永野幸生 総合分析実験センター・准教授 川上竜巳 総合分析実験センター・助教 | 遺伝子組み換えは、生物学・農学・化学・医学・薬学などの生命科学研究を支える重要な研究手法です。今回、光る大腸菌を作成するという遺伝子組換え実験に取り組み、生命科学研究の一端に触れて頂きます。 ※本来の授業時間(午前10時30分～12時00分)を30分延長します。希望する生徒は、次の日(9/16)の午前9時～10時に、実験結果を観察することができます。それ以外の生徒に対しては、実験結果を撮影したものをメールでおくります。また、上記条件の教室が利用できることが条件となります。講義中に、光る大腸菌を作る実験をしますが、そのために、事前に学内手続きが必要になります。手続きのためには、一カ月以上前に教室の名前が必要です。ご面倒ですが、何卒、よろしくお願い致します。 | 記入なし | 理科実験が可能な教室 教養教育1号館1F化学・生物実験室 | 定員20名 |
| 9 | 15日 (土) 9:30 11:30 | 「大学4年生向け、脳梗塞の講義を体験してみよう！」 | 南里 悠介 医学部総合機能回復センター・助教 | 昨年は「医師になるために 10代のうちに身につけておいてほしいこと」と題して、これまでの経歴、および現在大学病院で取り組んでいる臨床・研究・教育に関する仕事をお話し、それらを踏まえ大学に入る前に身につけてほしいことについてお話ししました。今年は、大学4年生に実際行っている講義の内容、「意識障害があり、目は左を向き、顔面含め右半身の麻痺の患者さん」について、身体のどの場所に、どんなことがおこっているか、中学生の生徒さん向けに神経解剖学を分かりやすく説明し、神経内科の診断を体験してもらおうと思います。後半ではスライドで昨年の内容のポイントをお話します。 | 講義の資料を事前に目を通してもらっていたらいいです | 教養教育1号館2階 121番教室 | 定員60名 |
| 10 | 15日 (土) 10:00 11:30 | 「脳と心」 | 池田 行伸 文化教育学部・教授 | 脳によって光や音などの感覚を感じ、言葉を理解し、言葉を話すという事実をDVDを見て解説を聞き理解する。人の高度に発達した脳は、その場の空気を讀んだり、将来の計画を立て、実行することが出来る。このようなことを理解してもらおう。 | 特になし | 教養教育1号館1階 111番教室 | 80名 |

| No. | 日時 | テーマ | 氏名 | 内容(各先生方から) ※留意点など | 準備する物 | 教室 | 定員 |
|-----|---|----------|-----------------|---|-------|-------------------|--------|
| 11 | 15日 (土) 10:30 12:00 ・ 13:00 14:30 | 「目の成り立ち」 | 平田 憲 医学部・准教授 | 目の構造は非常に複雑で、様々な機能を持っており、ヒトは外界からの情報の実に70 - 80%を目から得ていると言われていています。本講座では、前半で、目がどのように進化したか、現在の形になったのかを考えていきたいとします。後半で、実際に豚眼を用いて目の解剖を行い、目の成り立ちを目の当たりにし、さらに主な目の疾患のメカニズムについても考えてみたいとします。 | 特になし | 医学部基礎実習棟1324化学実験室 | 10-20名 |